

さんに限られます。つまり急な胸痛、腹痛などで診療所にかかる方には対応できません。

診療の方法は診察1週間前に、血液検査など必要な検査を受けその情報を診察に先立ち総合病院の専門医に「ふじのくにねっと」で送ります。

その情報を確認、分析し診療当日は映像・音声を介し診察し、治療するものです。循環器の場合、一般に生活習慣病と称される疾患が多く、問診、検査から現在の体の様子などを確認し、生活習慣改善に向けた専門医からの指導を受けることができます。

今までは定期的に1日をかけて総合病院までの通院を余儀なくされていた患者さんが、自宅から近い診療所で総合病院での受診と遜色ない医療をお受けいただけるようになります。

この大きな2つの柱が機能を発揮すると川根本町の中に一つの「バーチャル・ホスピタル(仮想の総合病院)」が完成します。

総合病院を持たない本町の医療は典型的な中山間の過疎地域における医療の現状を反映したものです。ここに最先端の情報通信技術を駆使することで、条件・制約はつきませんが仮想空間に大きな総合病院が確立され、提供可能な医療サービスも今までのものに比べ更に充実することになります。



▲いやしの里診療所での遠隔診療支援の様子  
清水所長が立ち会い、看護師がサポートしてビデオ会議システムを通じて診察を行っています。



▲県立総合病院での遠隔診療の様子  
循環器科の島田先生がビデオ会議システムを通じて届いた情報を確認・分析し、診療しています。

### 第3章

#### ▼都市部と変わらない

#### 医療サービスを目指す取り組み

住み慣れた土地で、健康で何の不安もなく穏やかに暮らすことは誰もがの願いです。先進技術を駆使し、都市部で受ける医療と遜色ない医療サービスを享受することが出来る…一見なんでもないことに思えることですが、現状実現するには困難を極めるものです。

インターネットやビデオ会議システム、電子カルテをもちいて複数の医師が診療所運営にかかわり、相互に助け合える体制を構築していくことが医療の継続に繋がります。

この地域の医療の継続のため、これまで築いたしくみを最大限に活用し、若い医師にも来て頂ける体制づくりがこの町の最大の課題です。住んでいる方々が明るく元気に暮らしていただけるよう町内でご活躍いただく先生方に感謝をしながら、今後は先生方、町民である私たちの両方に優しい医療サービス提供の仕組みづくりが必要であり、その実現に向けた努力が今後必要になってくると思います。

いやしの里診療所で取り組む内容はそのほんの一翼を担うものですが、一つ一つが重なり合いより住みよい、暮らしやすい川根本町を目指していきたいと考えています。

## Voice



清水史郎  
先生の声

川根本町の皆さん、診療所長の清水です。いやしの里診療所には大変な時期がございました。医師不足がこれほど直撃した施設はそうないと思います。診療体制は1週間をすべてカバーすることができない状態が続き、充分とはいえませんでした。しかし、ここ一年間職員は診療所の継続のため大変努力してまいりました。今、最新の情報技術の導入と周辺医療機関とりわけ県立総合病院と島田市民病院の多大なご協力ならびに町の努力により安定した運営ができる状況が見えてまいりました。これから更に、町内の医療機関、調剤薬局、介護施設等と力をあわせ、情報技術を活用して医療提供体制の確保に努力をしたいと思っています。現在、循環器科と整形外科の遠隔診療はほぼ安定した稼働ができております。今後は他の診療科のご協力も依頼し、診療科数を増やしていく所存です。遠隔診療ではありませんが、地域と密な連携を保ちながらの遠隔診療は診療科が増加すれば病院機能に近い状態をつくりだせるものと信じています。川根本町にバーチャル・ホスピタルというのが職員の夢となっております。ぜひ安心して受診ください。



多くの来場者が深まる秋を楽しんだ

HighLight  
今月の注目 **5**

奥大井の“紅葉”“味覚”“触れ合い”を満喫

# 「紅葉を空から」奥大井ふるさと祭り開催



奥大井ふるさと祭りが11月10日、町内外から約2千人の来場者が訪れ、音戯の郷前特設会場で開催された。紅葉を満喫したヘリコプター遊覧のほか、会場には多くの模擬店が並び、ステージイベントなどを楽しむ来場者でにぎわった。

多彩なプログラムや特産品販売  
奥大井ふるさと祭り(同実行委員会主催)が開催され、千頭駅前河原特設ヘリポートから紅葉真っ盛りの寸又溪谷上空までを飛んだヘリコプター遊覧や39店の模擬店が軒を連ねて、ヤマメの塩焼きや自然薯、ゆずなどの特産品販売などが行われました。特設ステージでは、赤石太鼓保存会による和太鼓演奏やバンド演奏、ヴァイオリンとピアノ演奏を楽しく融合させた「ステージ」のパフォーマンスで来場者を楽しませました。

手揉み保存会による茶揉みや餅つき、流木工作、ツル編みなどの来場者が参加して楽しめる体験型プログラムも家族連れらに好評でした。



アルルとプルル



▷会場で人気だったアルルとプルル(南アルプスあぶとラインのマスコットキャラクター)も来場者をお出迎えました